

様式 1

三和中学校 第 4 回学校運営協議会 報告書

- 1 開催日時 令和 5 年 2 月 2 8 日 (火) 1 8 : 0 0 ~ 1 9 : 2 0
- 2 場 所 三和中学校 地域連携室
- 3 参加者 大小堀 祐也 金城美加子 久保田 暁 安谷屋 瞳 大小堀 祐也
金城 操 上原 大吾 安里 一樹 宮里 直哉 上原 正寛
大城 忍 瀬底 正栄 吉本 康王 千葉 梨奈 宜保 馨
- 欠席者 山城 涉

4 会議内容

(1) 学校より

① 学校評価 (2 学期) 結果説明

<感想>

- ・学校を訪れると教室などがいつもきれいで、学習環境が整っていると感じている。授業を参観しても子供たちが真剣に学習に取り組んでいる様子が見られ、また、各授業でしっかりめあてを提示している等、先生方の指導もしっかりしているので、学力検査の結果が良好であることもうなずける。
- ・不登校生徒が増えていることについて。現在不登校生徒に対してどのように対応しているのか。
 - 保健室や別室の登校を認める等、生徒の状況にあわせながら対応している。また、外部機関 (適応指導教室等) も活用し、登校状況が好転している生徒もいる。
- ・単元テストにより、学力が向上していると考えられるか。
 - 昨年度から単元テストを活用しているが、昨年度はコロナ禍による休校が相次ぎ、補習や再テスト等の手立てが十分でなかったため、単元テストに学力が向上しているのかは、はっきりわからない。ただ、従来の定期テストをやめたことで、学力の低下はないと感じており、今後も単元テストを活用しながら、学習内容の定着を図っていきたい。

②登校時の正門前の立哨報告

(委員 2 名が昨年 1 2 月から登校時の安全見守りに協力)

<委員より>

- ・毎朝立哨することで、生徒との会話が増えた。気持ちよくあいさつする生徒も多く、立哨も楽しくなってきた。
- ・雨の日は特に正門前の道路が混み合うので、立哨は必要だと感じている。
- ・自転車の並走が見られ、危ない場面もあった。注意をすると素直に応じてくれるが、継続して注意していく必要があると思う。

(2) 令和 5 年度学校運営協議会について

令和 5 年度も (学校職員を除き) 現委員で協議会を継続することを了承。また、会長、副会長については、次年度最初の会議で決定する。

(3) 令和 5 年度学校経営方針について校長より説明

5 意見交換

(1) 現在、新聞報道等で話題になっていることについて

○教員不足は、本校でも影響があるのか。

→2学期間休んでいる教諭の補充がなかった。学力の低下が懸念されたが、同教科の職員による授業でやりくりをし、それから生徒の頑張りもあり、大きな低下は見られなかったが、教員不足の影響は本校でもあった。（現在は無い）

○部活動の休日の地域移行についてはどの程度進んでいるのか。

→休日の部活動の地域移行の取り組みは、市町村が主体となって取り組むことになっている。ただ、人材の確保や予算面、部顧問との連携等課題はあると考えている。

・教職員の働き方改革を進めるうえで、部活動指導員や外部コーチの活用は必要と思うが、地域移行は計画通り進められるのか、気になるところである。課題は多いのではないかと思う。

・部活動指導員について大変関心がある（やってみたい）。部活動指導員の任用資格や市の雇用状況等、動向を見守りたい。

・部活動指導員について、地域の皆さんにもっと周知する必要があるように思う。

○コロナ禍は、子どもたちの心身に影響はあるか。

・マスクの着用で子供たちの表情がよくわからないことがある。また、運動の場面でもマスクを着用している生徒がおり、外すように注意することもある。

また、体力面での低下はあるように思う。

(2) 今年度は、読み聞かせを毎月1回開催できた。3年生に対しては卒業前に特別読み聞かせの「ブラックパネルシアター」も実施でき、生徒が喜んでいる姿がとても嬉しかった。来年度も、生徒が本に対して興味や関心を持ってもらえるような活動を続けていきたい。

運営協議会の様子

